

質問日平成30年12月11日（火）

質問順位1 金子 雄一 （一括質問・一括答弁式）

1 建設行政

(1) 用排水路整備について

- ア 本市の現状
- イ 地域別の状況
- ウ 危険箇所等の把握状況
- エ その対応状況
- オ 今後の方向性

2 学校教育行政

(1) 中学校給食センター整備について

- ア 本年度の事業進捗状況
- イ 新施設の規模等
- ウ 新施設の特徴
- エ 安心・安全な給食を提供するための具体的事項
- オ 今後の流れ

3 都市整備行政

(1) ふるさと総合緑道休憩施設「愛里巣」について

- ア 現状における利用状況
- イ 問題点等
- ウ 対応状況
- エ 今後の見通し

質問順位2 橋本 稔 （一問一答式）

1 企画行政

(1) 自主防災組織について

- ア 自主防災組織の現状と増加率は
- イ 自主防災組織へのかかわりは
- ウ 防災士・防災スペシャリスト養成について

- (2) 災害時のペットについて
 - ア ペットの受け入れ可能避難所は
 - イ ペット飼い主への指導は
 - ウ 獣医師会との協定は

2 建設行政

- (1) 荒川左岸通線について
 - ア 県道までの延長は
 - イ 大型店舗建設での通学路の安全対策は
 - ウ 交差点での信号設置は
- (2) 道路標示について
 - ア 消えかけている道路標示の把握は
 - イ 道路標示の予算配分は

3 教育総務行政

- (1) 小・中学校のエアコン設置について
 - ア 学校施設環境改善交付金の活用は
 - イ 緊急防災・減災事業債での避難所体育館のエアコン設置は

質問順位 3 永沼 博昭 (一問一答式)

1 学校教育行政

- (1) 登下校時の子どもの安全確保
 - ア 通学路における緊急合同点検について
 - イ 放課後児童クラブ等への来所・帰宅時における安全点検について

2 教育総務行政

- (1) 学校トイレ洋式化の推進
 - ア 小・中学校のトイレ洋式化の進捗状況について
 - イ 小・中学校のトイレ洋式化の取組について

3 建設行政

- (1) 自転車の活用の推進
 - ア 自転車活用推進計画の策定について
 - イ 「自転車の日」、「自転車月間」への取組について
 - ウ 駅周辺路線の自転車専用道路の整備について

4 都市整備行政

(1) 住宅の耐震改修促進の取組

ア 木造住宅耐震改修助成事業等の利用件数について

イ 住宅耐震改修促進計画の進捗状況について

(2) ブロック塀の耐震診断義務化の取組

ア 避難路沿いのブロック塀の耐震診断の義務化における、本市の取組について

質問順位 4 菅野 博子 (一問一答式)

1 都市整備行政

(1) 鴻巣駅東口A地区再開発事業

住宅棟4階の空床に図書館の学習室を入れることについて

(2) 鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業

ア 再開発事業には存在しない違法な「保留地」として市が地権者の土地を取得した。1,850㎡の取得に業者は「保留地」として取得すれば、後の使用に制限がないと言っていることについて

(以下ずっと「保留地」が使われている例

2014年3月18日の組合理事会、3月24日市に「保留床取得のお願い」、3月27日地権者への説明、4月26日総会、7月23日都市計画審議会、12月12日事業計画にも「保留地処分」)

イ 本来分有分棟もあるのに「一筆共有」のマンションにこだわり論議もされなかった。市民の財産権の侵害があつて良いのか。計画段階から不当な事業で良いのか

ウ 適正な課税をすべきではないか

(ア) 本町1丁目2829-4

・登記簿では平成8年からずっと木造亜鉛メッキ鋼板葺

平屋98.54㎡が平成28年12月には、197.08㎡となった。

・平成29年2月14日法務局の全部事項証明書では98.54㎡。

市は「実際に調べたら2階197.08㎡だった」と答弁している。

適正に課税をしているのか内容を示すべきではないか

(イ) 公道に接続しない旗竿地は4～5割、その奥の長大な不整形地は2～3割の減価が10%でしか適用していない。本来の評価と比べると旗竿地だけでも500万円の差となっている。不当な鑑定を正すべきではないか

(ウ) 公園になる土地（モデルハウスが建っている所）の整備を組合が9, 250万円で行うとしている。市が公園を作ると言うのになぜ組合が土地だけ整地をするのか。9, 250万円は組合に払うのは市民の理解は得られない。やめるべきではないか

2 学校教育行政

(1) 私立高校受験

偏差値画一的教育の遺物を正すべきではないか

(2) 重すぎる小・中のランドセル・かばんは文部科学省の通知に基づき置き勉ができるように。軽くて安価な素材の通学カバンの検討をすべきではないか

(3) 35人学級の実現

今こそ35人学級の実現をすべきではないか

(4) 中学生女子ズボンの着用と夏場はベストの着用はやめることについて

3 環境経済行政

(1) 生産緑地法改正への対応について

ア 施策の具体化に「予算投入」がなく「民間活力」「ボランティア」で事業が進むか

イ 所有者の意向だけで利活用が決まるシステムで計画的なまちづくりができるのか

ウ 「都市農業振興基本計画」に沿った農業振興ビジョンと予算措置を講じた具体的施策を示すべきではないか

4 総務行政

(1) 在住外国人に「やさしい日本語」への言い換えについて

市営→「市の」 収集→「集めること」

質問順位 5 潮田 幸子 (一問一答式)

1 企画行政

(1) 民間団体・企業等との災害時応援協定の充実について

ア 災害時応援協定締結状況

イ 協定締結に至るまで市からの働きかけはどのように行っているのか

ウ 市内に本社を有する企業との災害時応援協定についての考え

エ 地域防災貢献事業所登録制度の推進の考え

2 福祉こども行政

(1) 保育所の紙おむつの持ち帰りについて

- ア 市内保育所の使用済み紙おむつの取扱はどのように行っているか
- イ 持ち帰りについての保護者等からの意見はどのように上がっているか
- ウ 衛生的観点から持ち帰りをなくすことが望ましいと考えるが市の考えは

(2) 放課後児童クラブ支援員の処遇改善について

- ア 本市で行ってきた処遇改善は支援員にどのように行き渡っているのか
- イ キャリアアップ処遇改善費は国・県の補助があるが、本市でどのように活用していく考えか

3 健康づくり行政

(1) 高齢者の健康支援を「食」から進めることについて

- ア 低栄養改善による介護予防について
- イ 栄養管理の観点を配食サービスに反映させることについて

(2) 風疹予防接種への助成について

- ア 風疹流行の現状とその影響について
- イ 風疹予防接種を定期接種で受けていない年齢層への必要性の周知啓発
- ウ 先天性風疹症候群対策のために風疹予防接種への助成をする考えについて

質問順位 6 坂本 晃 (一括質問・一括答弁式)

1 環境経済行政

(1) コウノトリの里づくり事業について

- ア コウノトリの里づくり事業に取り組むきっかけは、どのようなことだったのか
- イ これまでに市内外に向けての取組はどの程度行われてきたのか
- ウ 関係機関との連携は
 - (ア) 国の協力体制は
 - (イ) 埼玉県との協力体制は
 - (ウ) 荒川中流域における関係各市の連携状況は
- エ 飼育に向けて
 - (ア) 飼育施設の内容と建設時期は
 - (イ) 施設の建設費用は
 - (ウ) 飼育を担当する職員の養成と職員の手当を含めた年間の経費は
 - (エ) 飼育期間は
- オ 本事業の取組を全国に発信していくことについて
- カ この事業における本市への経済効果はどのように考えるのか

(2) 台風の被害について

- ア 農業分野における、台風24号の被害状況をどれくらい把握しているのか
- イ どのような調査をしたのか

2 建設行政

(1) 通称茜通りの延伸事業について

- ア 進捗状況について
- イ 地元説明会について
- ウ 今後の事業推進について